

建設業担い手育成・確保貢献工事表彰制度について

1. 目的

建設業担い手育成・確保貢献工事表彰は、利根川上流河川事務所発注の工事を受注し、建設産業の担い手の育成および新たな確保に関する取り組みが総合的に優れた工事を表彰することにより、民間企業の担い手育成及び確保に関する取り組みをより一層増進することを目的とした制度です。

2. 選定の考え方

下記に該当する工事から、担い手の育成・確保の観点から秀でた取り組みを行った企業を選定しています。

- ・当該工事の成績が優良なもの
- ・当該工事にて実施された「創意工夫」及び「社会性等」に係る取り組みの中で、担い手育成・確保に関する取り組みが総合的に優れたもの

3. 担い手の育成、確保に対する取り組み評価について

以下のような取り組みで、創意工夫やマスコミ等への広報に秀でている取り組みを高く評価することとしています。

① 建設業界への入職のきっかけづくりとなる取り組み

例：子供、学生等に対する現場見学会、インターンシップの実施
建設工事の施工体験、測量機器等の操作体験

② 建設業の社会的意義・役割や魅力・やりがいを知ってもらうための取り組み

例：地域の防災訓練に参加、災害時に地域住民等を支援
建設現場での新技術の活用、i-Construction・情報化施工等の取り組みをアピール

③ 建設現場の労働環境を改善する取り組み

例：労働者に対する週休2日の確保を徹底
働きやすい環境(更衣室、休息場所などの設置)の整備

④ 若手技術者、女性技術者育成のための取り組み

例：当該工事現場をフィールドにした若手技術者、女性技術者に対する研修や講習会等を実施

4. 総合評価における加点評価

表彰受賞者は、利根川上流河川事務所が発注する総合評価落札方式による工事の入札契約手続きにおいて、企業及び配置予定技術者の技術力における項目で加点評価を受けることができます。

※受賞工事の取組事例は、次頁以降を参照

H29 栗橋堤防強化（上・下）工事

- 担当技術者に女性技術者を配置し育成を図るとともに、女性が働きやすい環境を作るために女性用の更衣室兼休憩所を設置するなど、女性登用のための環境整備を積極的に取り組んだ。
- 地元中学校での出前講座のパネルディスカッションに参加した。パネルディスカッションでは3年生約90名に、土木の仕事と建設業での女性の働き方、体験談など建設業界について情報配信を行った。
- インターンシップの受入れを実施。意見交換会では建設業の魅力、技術者としてのやりがいなどを伝える取組を行った他、建設業界志望の学生へ最先端の土木工事のアピールを実施。



出前講座
（パネルディスカッション）



インターンシップの受入れ
（学生との意見交換会）

山菊開発（株）

H30川俣管内堤防強化関連整備工事

- 施工現場近くの小学生を招待して現場見学会を開催。建設機械のデモンストレーションなど土木の仕事の楽しさを伝えるための取り組みを行った。
- 受注者希望による週休2日の取組を行い、ワークライフバランスの改善、より働きやすい環境作りの取組を行った。



現場見学会
(建設機械の展示)

(株) 高橋芝園土木

H30古河管内下流部河川維持工事

- 地元高校生を対象とした出前講座を行い、河川維持工事の役割や先進技術を活用した工事の魅力など講話を実施し入職のきっかけ作りに取り組んだ。
- この取り組みが、複数の業界紙に掲載され広域的なPRとなった。
- 当該工事現場をフィールドとした若手技術者の育成のため、現場代理人としての実務経験の現場研修を実施。



出前講座（地元高校での講話状況）

常陽建設（株）

H30大越堤防強化（上）工事

- 建設系専門学校生を対象とした現場研修会を開催し、施工現場で活用されているICT技術の体験を通じて関心を深める取組を実施。
- この取り組みが、業界紙に掲載されPRとなった。



現場研修会
(測量機器講習状況)

(株) サンコー緑地建設

H29飯野水防拠点盛土工事

- 施工現場近くの小学生を招待して現場見学会を開催。建設機械試乗など建設業への関心を持ってもらうための取り組みを行った。
- この取り組みが地方紙や業界紙に掲載されPRとなった。



現場見学会
(建設機械の試乗)